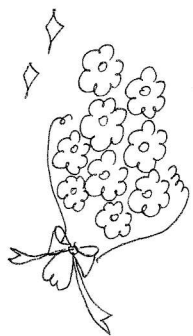


ももぐみだより



令和6年3月19日
担任 筒井明日香

日に日に厳しい寒さも知らず、春の陽気を感じられるようになりました。こどもも身体も大きく成長した子ども達は、今日、修了の日を迎えます。この一年で、お母さんと泣かないでバイバイが出来るようになったり、お支度が一人で出来るようになったり、困ったことがあった日事にお言ひ出来るようになったり、苦手な野菜が食べられるようになったり...出来るようになったことが沢山あります。



そして、日々、一糸者に過ごす日時間の中で、「友達と過ごすことが楽しい」と感じられるようになった子ども達。「おはよう」「いらっしゃいます」「おかえり」「すごいね」「ありがとう」そんな言葉が自然と出る子ども達の姿を見て、とても嬉しく思いました。また、その日友達とした遊びが「楽しくて、明日もやりたいな」という気持ちから、「明日も遊ぼうね」と約束する子ども達。どんな小さな約束でも、それは、幼稚園に来る、とても大切な「意味」になるのだと思いました。笑って、泣いて、怒って、喜んで...どんな表情もとても一生懸命でした。子ども達のあたりまえにある日常。変わらない日常。先生や友達。毎日、変わらないことで、安心に繋がっていたらいいなと思っていました。初めての園生活で、一人一人の目に映る全てがとてもキラキラしているようでした。そんな子ども達のお手伝いが、少しでもできていたら嬉しく思います。これからの20人の成長を楽しみにしています。一年間、本当にありがとうございました。もも組のみんなが大好きです。

